

政令番号356 フタル酸n-ブチル=ベンジル

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成22年度、農業以外）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・移動量合計
		大気への排出	水域への排出	土壌への排出・所内埋立	排出量合計	下水道への移動量	廃棄物搬出	移動量合計	
1	北海道	2.9E+0			2.9		3.1E+3	3,100.0	3,102.9
2	青森県								
3	岩手県	3.5E+4			35,000.0		1.8E+2	180.0	35,180.0
4	宮城県	1.0E-1			0.1		3.4E+2	340.0	340.1
5	秋田県	2.0E+4			20,000.0		1.7E+3	1,660.0	21,660.0
6	山形県								
7	福島県						1.4E+1	14.0	14.0
8	茨城県						5.1E+3	5,100.0	5,100.0
9	栃木県						9.0E+1	90.0	90.0
10	群馬県						1.9E+2	190.0	190.0
11	埼玉県	1.1E+0			1.1		1.2E+2	123.0	124.1
12	千葉県						2.2E+3	2,240.0	2,240.0
13	東京都								
14	神奈川県						1.3E+3	1,307.0	1,307.0
15	新潟県	6.0E-1			0.6		6.0E+2	601.4	602.0
16	富山県								
17	石川県								
18	福井県								
19	山梨県								
20	長野県								
21	岐阜県	2.2E+0			2.2		9.2E+2	916.0	918.2
22	静岡県						8.6E+2	860.0	860.0
23	愛知県						1.2E+2	123.0	123.0
24	三重県	6.6E+1			66.0		1.6E+3	1,586.0	1,652.0
25	滋賀県	1.3E+0			1.3		3.1E+1	30.6	31.9
26	京都府								
27	大阪府	1.9E+0			1.9		1.3E+3	1,282.0	1,283.9
28	兵庫県						1.6E+3	1,601.5	1,601.5
29	奈良県								
30	和歌山県						6.2E+0	6.2	6.2
31	鳥取県								
32	島根県								
33	岡山県						8.7E+2	870.0	870.0
34	広島県						9.9E+2	990.0	990.0
35	山口県								
36	徳島県								
37	香川県						1.0E+3	1,000.0	1,000.0
38	愛媛県								
39	高知県								
40	福岡県	1.7E+1			17.0		2.4E+2	240.0	257.0
41	佐賀県								
42	長崎県								
43	熊本県						9.0E+2	900.0	900.0
44	大分県								
45	宮崎県						3.7E+1	37.0	37.0
46	鹿児島県								
47	沖縄県								
全国		5.5E+4			55,093.1		2.5E+4	25,387.7	80,480.8

注1) 農業は使用先別使用量として別表に示す。